

石川自治センター だより

第178号

発行所：石川自治センター
発行者：石川自治センター長 矢内陽介
〒963-7859
石川町字南町 36
Tel 26-1554 (FAXも同)

2024 年頭の挨拶 石川自治センター長 矢内陽介



新年あけましておめでとうござい
ます。皆様にとつて良き年でありますよう
心よりお祈り申し上げます。

新年を迎えるにあたり皆様に一言挨拶
を申し上げます。昨年は皆様のご協力で
念願の石川地区自治協議会が設立する事
が出来ました。本当にありがとうございます
ました。今後は自治協議会をより良い組
織として活動し皆様に少しでも役に立つ
ように、又、住みよい町になるように努
力してゆきますので今後とも皆様のご協
力を宜しく願います。又、昨年はコ
ロナも5類に移行して石川自治センタ
ーの活動も徐々に戻りつつあります。毎週
土曜日実施しておりました朝市も天候に
恵まれ人の出も増えつつあり新鮮な野菜
等を求めて朝早くから大勢の人がつめか
けて買い物をしていました。物によつて
は早く無くなり迷惑をおかけした日もあ
り大盛況でした。その他の活動も工房つ
くつぺ教室活動、レディース活動、寿大
学活動、ノルデックウォーキング等いろ
んな活動が本来の姿に戻りつつありまし
た。コロナ下で中止となっていた敬老会
が昨年は実施され式場が初めて八幡屋さ
んで行い出席者には大変喜ばれました。
今年には多くの人参加していただきたいと
思います。

終わりに皆様方の今年1年のご多幸と
ご活躍をご祈念致します。自治センタ
ーは皆様の活動しやすい場として役割を果
たせるよう頑張りますので、緑川事務長
共々宜しくお願い致します。

敬具

石川地区自治協議会設立



20日猫啼井筒屋におい
て、石川地区自治協議会設
立総会が鈴木京子委員長進行
で行われた。設立準備委員
会松山秀隆委員長他・行政
区長・4部会長他15名が出
席、松山委員長主催者代表
挨拶では、会議を重ね設立
出来る事に、感謝の言葉を
述べた。来賓祝辞は、塩田
町長、県中振興局長小貫
薫、石川町議会近内議長が
述べた。議事は、議長に荒
川昭男北町区長を選出、議
案第1号組織、規約(案)第
2号役員を選任(案)。第3
号令和6年度事業計画・及
び収支予算(案)。企画商工
課緑川係長が説明した。議
案は賛成多数で承認され
た。役員挨拶は、矢内陽介
会長が代表して、「石川地区
の為に頑張ります。」と決意
を述べた。副会長には、松
山秀隆・柳沼茂男。監事伊
藤次男・酒井正喜が就任と
なった。尚、各部会長は次
の通り。まちづくり部会長
荒川光美。福祉部会長小豆
畑幸司。地域安全部会長金
内奈緒子。生涯学習部会長
竹島君が就任した。

総会終了後、祝賀会が行
われ34名が出席した。会の

健康増進事業ノルディックウォーキングin石川月例会=千五沢ダム



健康増進事業ノルディッ
クウォーキングin石川月
例会は、16日(土)10時か
ら母畑レックサイド周辺
から千子沢ダム母畑湖周
辺(約4キロコース)を皆
川講師を招き15名が参加
して行われた。コース途
中では、県ダム課渡邊課
長より現在の
状況他説明を
受け、R6年
4月からは、
ダム湖1周コ
ースのウォー
キングも出来
る。ノルディ
ック1・2月
は休みです。

合間にこれまでの石川自治
センター事業(朝市・生涯学
習活動他)をスライドショ
ーで振り返った。自治協議会
設立には、長い時間と多く
の方々のご尽力があり設立
の運びとなりました。感謝
申し上げます。今後ともご
指導ご鞭撻の程宜しくお願い
致します。

生涯学習活動(レディース・寿大学・ものづくり)

レディース外楨(水野昭子委員長)は、3日二本松市方面へものづくり体験移動研修を学級生12名が参加して行った。体験は、手漉き体験を二本松和紙伝承館で行った。文化祭作品ランプシエード和紙の張替え時期が来た為手漉き和紙体験を葉書・色紙サイズで行った。



13日自治センターで「自然素材を活かしたものづくり講座」が行われた。9月からスタートした。9月からはペン立て&花瓶ケースに取り組み。ペットボトルを利用して、経験者でも難しいとされる「乱れ編み」で製作します。



三森先生から鈴木幸子さんが代表してお点前いただきました

レディース猫啼(小豆畑ケイ子)委員長は、9日中田「ひとくらす」で12月学習会「お茶の作法を学ぶ会」を11名の学級生が参加して行われた。茶室にて、三森美奈子先生に作法を学びお茶をいただきました。お菓子はクリスマスバードジョンの練り切りでした。

レディースきたす(竹島君委員長)は、14日自治センターにおいて、8名が参加して令和5年度閉講式を行い、5年度事業は、健康増進「グラウンドゴルフ」や文化祭作品制作移動研修含め6回行った。参加者減少が課題となつている。6年度事業計画は、5月開講式を行い7回の事業計画。

レディース新田(本間浩子委員長)は、14日新田ふれあいセンターにおいて、令和5年度閉講式を行った。5年度は、4月に閉講式を行い、体験移動研修、健康増進「ヨガ教室」他計7回の事業を行った。9月には新入生が誕生し、積極的に活動が行われた。



石川寿大学(鈴木芳幸委員長)は、19日12月学習会を北町むつみ会館で行った。学級生43名(男性27名・女性21名)が参加した。第一部では、防災講話「火災から自分の身を守る行動について」石川消防署澤村さん(写真上)から住宅火災の現状。年間約千人の死亡、15分に1件発生、逃げ遅れによる死者が多いこと。住宅火災での死者を減らす為にも、住宅火災警報器の設置・設置場所及び点検他について学んだ。

第2部では、石川寿大学では初の「新そばまつり」を行った。打ちたて・茹でたての美味しいそばを頂きました。皆さん笑顔で御馳走様でした。写真上



新田寿健康大学(小豆畑幸子委員長)は、21日新田ふれあいセンターで12月学習会を16名が参加して行われた。理学療法士柳沼紗苗先生を講師に招き

「冬の過ごし方」冬に気を付けた体の話と体の整え方について、冬に起こるトラブル・ヒートショック、関節痛、隠れ脱水他。感染症対策にこまめな手洗い、十分な睡眠とバランスの良い食事。日向ぼっこ、室温と湿度に気を付ける。講話の後は、柳沼先生と一緒に体を動かした(写真右)。先生からは、運動を続けるポイントとして、一度に無理して頑張らない。呼吸を止めない(数を数える)。すぐに効果が表れなくても、長く続ける事他。ご指導頂きました。

まちなか朝市会(山田達也会長)は、朝市最終日イベント「振舞もち」お客様からの募金6810円を14日社会福祉協議会へ。(写真下)

1月度行事予定*諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

日	曜	行事予定	備考
4	木	自治センター仕事始め	自治センター
16	火	石川寿大学学習会 9:30	自治センター
18	木	新田寿健康大学 9:30~ レディース猫啼閉講式 7:00~	新田ふれあいセンター 西田屋(猫啼)
20	水	学石ものづくり講座 16:00~	自治センター
23	水	レディース外楨閉講式 7:00~	王子平集会所



歳末助け合いへ。矢内センター長が矢内事務局長へ届けました。